

令和5年  
5月

北文化小劇場 催し物ご案内

2023年  
5月

開催日	催事名	開演	終演	問い合わせ先	入場料
4日 (木)	夏の夜の夢	19:00	20:30	少年王者館 050-5372-6714	自由席 一般 3,000円 U22 1,500円
5日 (金)		①13:00 ②17:00	①14:30 ②18:30		
12日 (金)	ストーリーマジックライブ 「魔法使いの頭の中 ～おもちゃ屋PiPaPo～」 <small>チケット 取扱い</small>	18:00	19:30	(株)トゥインクル・コー ポレーション	全指定席 大人 4,600円 子ども 2,600円 (当日は200円増し) ※子どもは中学生以下 対象 ※3才以下の乳幼児は入 場できません
13日 (土)		①11:30 ②16:00	①13:00 ②17:30		
14日 (日)	①「邦楽何でも演奏会」 ②「普大寺伝西園流本曲伝承 会」	①10:30 ②13:00	①12:30 ②15:30	大重普竹 090-8679-2672	無料
27日 (土)	松井 誠 特別公演 「花魁草」	15:00		(株)MAKOTO 03-5327-8978	全指定席 S席 8,500円 栈敷席 6,500円
28日 (日)		①11:00 ②16:00			
30日 (火)	若獅子会 結成三十五周年記念公演 国定忠治 -赤城天神山より 土蔵大捕物まで- <small>チケット 取扱い</small>	①12:00 ②16:30		若獅子会事務所 03-6875-2408 (TEL/FAX)	全指定席 一般 5,500円 友の会会員 5,000円 (5/23までの前売のみ)

チケット  
取扱い …北文化小劇場にてチケット取扱い

- \* 諸事情により催し物が中止となる場合がございます。開催の有無につきましては、上記問い合わせ先までご連絡ください。ご来場の際は、感染防止対策にご協力をお願いいたします。
- \* 非公開の催し物や練習でのご利用等のため掲載のない催し物もございます。予めご了承ください。
- \* 催し物の時間、内容等が変更になる場合がございます。

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]

お問い合わせ  
TEL 052-910-3366 FAX 052-910-3367

アクセス  
名古屋市北区志賀町4丁目60-31  
地下鉄名城線「黒川」下車4番出口から北へ徒歩12分

総合建設業  
株式会社 原田工務店  
TEL 052-901-3210

広告募集中！  
掲載料1枠5,000円/年  
ご希望の方は北文化小劇場まで  
TEL 052-910-3366



2023.7.6 thu  
The Polar Star Jazz Orchestra  
新規参加者オーディション開催！

あけぼの 白木  
TEL 0120-758-216

KAWAI  
NAGOYA  
TEL 052-962-3939

清 金虎  
TEL 052-981-3960

お料理・仕出し・うなぎ  
魚 鉄  
TEL 052-911-1211

## 伝統文化アドバイザー連載エッセイ 第二回



### 【尺八】第1回「尺八はじめまして」

この度伝統文化アドバイザーを拝命致しました尺八演奏家の加藤条山です。宜しくお願ひ致します。さて、日本の伝統楽器「尺八」ですが、一度でも、ご覧になられた事はあるでしょうか。私の印象ではまだまだ認知度が低い楽器の様に思います。

私は幼い頃から、祖父や叔父が尺八をやっていた環境にあり、遊び半分に吹いていたのが、いつの間にか真剣に取り組むようになって、今では数十年にわたってプロとして、地元愛知県を中心に活動しています。

尺八は、写真にあるように、真竹を根っから切り取り、手穴が5個だけのシンプルな楽器です。シンプルだけに奏者の技術がダイレクトに演奏に反映される、難しい楽器です。ですので、私は自分の音が綺麗になっていく事が、子供の頃はただ楽しく、大人になっていくにつれて、それが、音の密度や艶という要素なのだ、と気づき、それにまた魅せられました。

都山流尺八竹琳軒大師範  
加藤 条山先生

一般的な尺八のイメージというと、着物を着て、髭を蓄え、仙人のような年配の方が吹き、渋く掠れた音で……という感じもしますが、実は老若男女、誰もが吹ける身近な楽器です。近年は東海地方でも、女性の方や学生の方で習われている方も少なくありません。

楽器も、どうしても高価なイメージがありますが、今は、入門者用が幅広く流通しており、昔の尺八より安価で、音も遜色なく出すことができます。尺八だけに限らず、箏や三味線などの和楽器も、敷居の高いイメージがあるかもしれませんが、他の音楽教室の習い事と同じ感覚で始められます。

だんだんと、劇場へ足を運んだり、習い事を始められるご時世になりました。もし、興味があれば、私でなくても結構です、門を叩いてみてはいかがでしょうか？そして、相談事があれば、私たち伝統文化アドバイザーへ何でもお聞きください。

伝統文化についてのご質問はこちらから → [kita@bunka758.or.jp](mailto:kita@bunka758.or.jp)



尺八

## The Polar Star Jazz Orchestra 2023 新規参加者オーディションのお知らせ

The Polar Star Jazz Orchestra(以下PSJO)は、世代を超えて集まった参加者の相互交流と、音楽を通じた街の魅力創出に貢献することを目的に平成27年6月に結成された市民参加型のビッグバンドです。2023年の新たな参加者をオーディションにて募ります。

日時：令和5年7月6日(木)18:00～ ※要事前申込

会場：北文化小劇場

募集パートおよび人数：①アルトサクソ ②テナーサクソ ③バリトンサクソ ④トランペット  
⑤テナートロンボーン ⑥バストロンボーン ⑦ギター ⑧ベース ⑨ピアノ ⑩ドラムス  
全パート若干名(アルトサクソとベースは急募)

応募資格：①2023年6月1日時点で18歳以上かつ、応募するパートの楽器を所有している方

- ②楽器の演奏経験があり、楽譜が読める方
- ③毎月の練習(基本木曜日17:30～20:30)に参加できる方
- ④PSJOの一員として継続して演奏活動に参加する意欲のある方
- ⑤PSJOの一員として積極的にイベントや公演に協力できる方
- ⑥劇場が定めるPSJO参加規約に同意し、遵守できる方

選考方法：申込書の記載内容及び自由演奏をもとに選考いたします。

申込方法：参加申込書に必要事項をご記入いただき、北文化小劇場へ郵送・FAX・持参にてお申込みください。

締切：2023年6月20日(火)17:00必着

★募集要項、参加申込書については4月中に北文化小劇場のHPへアップする予定です。  
(<https://www.bunka758.or.jp/facility/kita/>)



## 職員コラム～揚幕の隙間から～

今月から職員によるコラムがスタートします！

コラムタイトルの「揚幕(あげまく)」とは、能舞台や歌舞伎において主に舞台と隣接する別の空間を仕切る幕のことです。北文化小劇場にもあるこの幕には切れ目が入っており、その隙間から舞台や客席の様子を覗き見ることができます。

このコラムでは、職員が日常の隙間で発見した出来事を紹介していきます。どうぞごゆっくり覗いてみてください。



### 第1回「マタ・ハリ」

約3年前。突如始まったコロナ禍により、舞台業界は大きな変革を迫られました。その中で一番大きかったのは、ライブ配信の登場ではないでしょうか。これまでもなくはなかったですが、ここまで全国的に広がったのは、この時代だったからこそだと思います。

私が初めて配信の舞台を見たのは、ミュージカル「マタ・ハリ」でした。そもそも興行的な舞台が開催されず、せっかく開催される予定の舞台でさえ中止となっていく中、舞台に飢えていた私は、満を持して配信デビューを決めたのでした。自分がどんな感想を持つのか、緊張しながら始まった配信は、主人公のドアップから始まりました。「ああ、こんなに表情がはっきり見えるのは、配信ならではだな。」劇場で直接見る舞台との大きな違いをすぐ感じました。

主人公のマタ・ハリは、とても強い女性です。しかし、もちろんずっと強いわけではなく、その人生には多くの葛藤や決断があります。その揺らぐ感情が声や表情に乗っていることを、配信だからこそ、いつも以上に感じることができました。何より好きだったカメラワークが、メインで歌っていない側のキャストの顔を映していたところでした。そうなんです。相手がどんな反応をしているかも重要なんです。観客の気持ちをよく分かっていると感動しました。また、対立する2人が交互に歌い、互いを牽制していくナンバーについても、歌う側を交互に映すのではなく、2画面で2人をずっと映していたので、お互いのセリフに反応しているのを事細かに見ることができました。これは本当に良い。そう思いました。

他にも、舞台セットにある鏡に映った顔を含めた画角や、ローアングルからの画角は、現地では絶対に見られないものです。ダブルキャストだと、キャストによって動きも違うので、映しているタイミングも違うようでした。事前の打ち合わせやリハーサルをどれだけ綿密に行っていたのだろうかと考えずにはいられません。

令和5年4月現在、規制もかなり緩和され、これまでどおりの舞台も増えてきています。ただ、今回広がった配信の文化は残っています。忙しくて直接見に行けない人や、少しお得な値段で作品を見たい人は、一度配信も試してみたいのではないでしょうか。私もこれからも並行して見続けていきたいと思っておりますが、主催者の方には、ぜひ！ぜひ！アーカイブありでの配信をお願いしたい！と思います。ファンの切なる願いです。

## ホール競合受付&練習室単独利用受付のご案内

ホールは文化活動でのご利用の場合、1年前からお申し込みが可能です。また、練習室単独でのご利用の場合は、使用する月の2ヶ月前からお申し込みが可能です。

- 受付時間/9:00～20:00(休館日を除く)
- 休館日/月曜日(休日の場合はその直後の平日)、年末年始(12月29日～1月3日)

\*受付期間については、変更となる場合がございます。ご利用を検討されている方は事前に劇場までご連絡ください。  
\*施設の空き情報は事業団HP <https://www.bunka758.or.jp/> からご覧いただけます。

ホール競合受付		練習室単独利用受付	
利用月	受付期間	利用月	受付開始
2024年 5月分	2023年 5月2日(火)～5日(金)	2023年 7月分	2022年 5月2日(火)～
2024年 6月分	2023年 6月1日(木)～6日(火)	2023年 8月分	2022年 6月1日(木)～
2024年 7月分	2023年 7月1日(土)～5日(水)	2023年 9月分	2022年 7月1日(土)～

快適以上を、世の中へ。

# TOENEC

広告募集中！  
掲載料1枠50,000円/年  
ご希望の方は北文化小劇場まで  
TEL 052-910-3366

催物等へご来場されるお客様へのお願い

